

# 令和6年度 第1回静岡市子ども読書活動推進会議

日時 令和6年7月26日(金) 13:30~  
会場 静岡市立中央図書館 2階ホール

## 次 第

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育次長挨拶

4 議題

(1) 「第4次静岡市子ども読書活動推進計画」の概要について

(2) 「第4次静岡市子ども読書活動推進計画」の各課取組内容及び

令和5年度実績報告について

5 その他

6 閉会

令和6年度「静岡市子ども読書活動推進会議」委員名簿

任期：令和5年7月1日～令和7年6月30日

	区分	役職	所属	氏名	出欠
1	学識経験がある者	大学教授	静岡大学教育学領域	コミナミ ヨウスケ 小南 陽亮	
2	学識経験がある者	大学教授	静岡福祉大学子ども学部	ムカイヤマ マモル 向山 守	
3	小学校及び中学校児童及び生徒の保護者を代表する者	静岡市PTA連絡協議会家庭教育委員長	静岡市PTA連絡協議会	カイ ナユミ 甲斐 奈弓	
4	小学校及び中学校児童及び生徒の保護者を代表する者	静岡市PTA連絡協議会家庭教育副委員長	静岡市PTA連絡協議会	オヤマ トモコ 小山 智子	
5	市民	公募		スギヤマ ナホ 杉山 奈歩	
6	市民	公募		マブチ タエコ 馬渕 妙子	
7	小学校又は中学校の校長	静岡市校長会	静岡市立清水第六中学校	セイ トシユキ 清 俊之	
8	保育園又はこども園等の園長	こども園園長	静岡市立安倍口中央こども園	コバヤシ ユキ 小林 由紀	
9	小学校の司書教諭	司書教諭	静岡市立安東小学校	シバタ マサコ 柴田 雅子	
10	中学校の司書教諭	司書教諭	静岡市立清水第一中学校	クリタ トモコ 栗田 柄子	

## 「第 4 次静岡市子ども読書活動推進計画」の概要

## 1 計画策定の経緯

平成 13 年 12 月	子どもの読書活動に関する基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにした「子どもの読書活動に関する法律」が公布・施行。
平成 14 年 8 月	同法第 8 条第 1 項の規定により、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定される。
平成 16 年 1 月	「静岡県子ども読書活動推進計画」が策定される。
平成 19 年 2 月	「 <b>静岡市子ども読書活動推進計画</b> 」を策定する。
平成 20 年 3 月	第二次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定される。
平成 23 年 3 月	「静岡県子ども読書活動推進計画－第二次計画－」が策定される。
平成 24 年 11 月	「 <b>第 2 次静岡市子ども読書活動推進計画</b> 」を策定する。
平成 25 年 5 月	第三次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定される。
平成 27 年 3 月	「 <b>第 3 次静岡市子ども読書活動推進計画</b> 」を策定する。
平成 30 年 3 月	「静岡県子ども読書活動推進計画－第三次計画－」が策定される。
平成 30 年 4 月	第四次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定される。
平成 31 年 3 月	中間見直しを行い、数値目標の一部を上方修正する。
令和 5 年 3 月	第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定される。
令和 5 年 3 月	「 <b>第 4 次静岡市子ども読書活動推進計画</b> 」を策定する。

2 目的 国籍や育った環境、障害の有無にかかわらず、全ての子ども一人ひとりが自然に読書に親しむことができるよう、子どもの読書環境を整備する施策を総合的に推進することを目的とする。

- 3 内容
- (1) 対象 18 歳以下の者
  - (2) 期間 令和 5 年度から令和 12 年度までの 8 年間
  - (3) 4 つの基本的方針と主な取組
    - ① 子どもが読書に親しむ機会の提供  
－子どもや親子が自ら参加するおはなし会等の実施－
    - ② 子どもの読書環境の整備・充実  
－資料・システム・人材の充実による読書活動の整備－
    - ③ 子どもの読書活動に関する啓発  
－ブックリストの配布や図書委員等生徒による読書啓発－
    - ④ 学校・地域等の関係機関の連携・協力  
－ボランティアとも連携した地域での読書活動の推進

## 4 進行管理について

平成 19 年度から、学識経験者や保護者などで構成する「静岡市子ども読書活動推進会議」を設置し、事業の進捗状況の点検や評価などを行い、継続的に進行管理をしていく。

## 【第4次計画の数値目標実績一覧】

	目標項目	《実績》 令和4年度	4次計画 《目標》 令和12年度	《実績》 令和5年度	参考 《県の目標》 2025年
1	図書館の児童図書の年間貸出し冊数（12歳以下の子ども1人あたり）	20.4冊	22冊以上	19.5冊	24冊以上
2	図書館における貸出冊数（13歳以上18歳以下の子ども1人あたり）	一冊	3.3冊以上	2.8冊	—
3	図書館の児童図書の蔵書冊数（12歳以下の子ども1人あたり）	8.4冊	9冊以上	8.9冊	—
4	朝読書、読み聞かせ等全校一斉の読書活動を実施している学校数の割合	小学校 100% 中学校 100% 小中学校 100%	小学校 100% 中学校 100% 小中学校 100%	小学校 100% 中学校 97.3% 小中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%
5	1か月にまったく本を読まない児童・生徒の割合（デジタルによる読書も可）	小学生 0.99% 中学生 12.9% 高校生 — %	小学生 0% 中学生 7.0% 高校生 50.0%	小学生 5.1% 中学生 6.0% 高校生 — %	—
6	読書週間や「子ども読書の日」等読書啓発イベント等に取り組んだ学校数の割合	小学校 100% 中学校 100% 小中学校 100% 高校 — %	小学校 100% 中学校 100% 小中学校 100% 高校 100%	小学校 100% 中学校 94.6% 小中学校 100% 高校 — %	小学校 100% 中学校 100%
7	学校図書館の蔵書の中に点字図書、点字図書、外国語の書籍など子どもの多様な特性に応じた書籍を扱っている学校数の割合	小学校 — % 中学校 — % 小中学校 — % 高校 — %	小学校 100% 中学校 100% 小中学校 100% 高校 100%	小学校 72.5% 中学校 67.5% 小中学校 93.3% 高校 — %	—

## ※調査方法の概要

◆1・2・3：▽調査時期＝年度初め ▽調査方法＝図書館統計データより該当冊数を抽出し、静岡市年齢別人口（各年3月31日現在）の該当人口で除する ◆4・6・7 学校単位の調査：▽調査時期＝毎年7月上旬（昨年度の実践について回答）▽調査対象＝静岡市立の小学校77校、中学校37校、小中学校6校、高校32校 ▽調査方法＝全校にアンケートを配布し、教員が回答 ◆5 生徒に対する調査：▽調査時期＝毎年7月上旬（6月の実態について調査）▽調査対象＝静岡市立の小・中学校に通う児童生徒を対象に全学年の1クラスずつ抽出、静岡市立高校（2校）の1・2年生全員 ▽調査方法：小・中学校の教員が児童生徒に聞き取りし各校で全学年分を取りまとめて回答、対象高校の生徒がインターネットから回答

## 第4次静岡市子ども読書活動推進計画取組状況一覧表

## (1) 子どもが読書に親しむ機会の提供 ー子どもや親子が自ら参加するおはなし会等の実施ー

担当課	整理番号	対象	取組名	内容	令和5年度実績	達成度
中央図書館サービス係 81-6702	1	すべての子ども	図書館の各種講座・イベント	幅広いジャンルからテーマを取り上げて、講座やイベントを実施します。講座やイベントをとおして図書館に慣れ親しんでもらい、本との出会いの場を提供します。	全12館にて47回実施 2,246人参加	A
中央図書館サービス係 81-6702	2	乳児	ブックスタート事業	赤ちゃんの健やかな成長と、子育て支援の環境の充実を目指し、保健福祉センターで行われる「6か月児育児相談」の機会に、その地域で生まれた全ての赤ちゃんと保護者を対象にメッセージを伝えながら絵本やアドバンスブックレットなどが入ったブックスタートパックを手渡します。	全9保健福祉センターにて 166回実施 3,672組参加	A
子ども未来課 子育て支援推進係 82-2606	3	乳児幼児	子育て支援施設でのおはなし会	子育て支援センターやあそび・子育ておしゃべりサロン(子育て支援施設等で月1回程度未就園の親子を対象に行う子育て支援事業)において、保育士等によるおはなし会や読み聞かせを開催します。	実施場所多数および実施時期不定期のため、開催回数等の把握が困難	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	4	乳児 幼児	毎日の保育の中での読み聞かせや紙芝居等の実施	読み聞かせや紙芝居など幼児が絵本や物語などに親しむ活動を、毎日の保育の中で積極的に行います。	体を沢山動かした活動の後やおやつ後のほっとした時間など、職員のひざに入り絵本を読んでもらったり、お昼寝前にゆったり紙芝居を楽しむ等、大いに利用し楽しんでいる	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	5	乳児 幼児	保護者やボランティアによるおはなし会等の実施	職員の読み聞かせなどの他に、幼児の発達段階に応じて、保護者や地域の読み聞かせグループ等による「絵本の読み聞かせ」「手遊び」「エプロンシアター」などのおはなしの会を行います。	地域の方と繋がり読み聞かせの会を実施したり、小学校の図書室を訪問し司書の方に読み聞かせをしてもらった。団体貸し出しや移動図書館の活用もしている	A
中央図書館サービス係 81-6702	6	幼児	ブックステップ事業	ブックスタート事業のフォローアップ事業として、保健福祉センターの「1歳6か月児健康診査」時に、読み聞かせの意義や方法、絵本の紹介等を行います。絵本をとおして親子のふれあいを図り、信頼関係を培うと共に、子どもの心の発達を促すことを目的としています。	全9保健福祉センターにて 109回実施 4,063組参加	A

中央図書館 サービス係 81-6702	7	乳児 幼児 小学生	定例おはなし会	子どもに本への興味や関心を持ってもらうために、職員やボランティアによる絵本の読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居、手遊び、折り紙等を実施します。	全12館にて607回実施 7,672人参加	A
生涯学習推進課 人づくり事業推進係 81-3892	8	乳児 幼児 小学生	生涯学習施設での読み聞かせ講座等の開催	生涯学習施設では、子どもが読書に親しめるように、読み聞かせの講座等を行います。また、家庭教育学級では保護者が読み聞かせや読書の重要性を学ぶ講座等を行います。	開催回数 126回(26講座) 参加者数 1940人 ※家庭教育学級については、連続プログラム内の一部であるため、計上しない。	A
子ども未来課 子育て支援推進係 82-2606	9	乳児 幼児 小学生	児童館における読み聞かせの推進	児童館では、子どもの読書への関心を高めるとともに、保護者に対しても読書への関心をもってもらうため、読み聞かせやおはなし会を定期的で開催します。	市内13館 開催回数 387回 参加者 6,009人 (子ども 2,767人 大人 3,242人)	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	10	小学生 中学生	読書推進活動(読み聞かせや読書イベント等)の実施	各学校では、図書委員会の読書イベント、教員や保護者、地域ボランティアによる読み聞かせ、お便りの発行などを計画し実施していきます。	学習用端末を利用して子どもにアンケートをとる等、各校で工夫して様々な読書イベントが行われている。保護者や地域の方がボランティアとして参加している学校も多い。	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	11	小学生 中学生	読書の習慣化	小中学校では、子どもが読書に親しみ、読書する習慣を身に付けるため、教育活動の中に読書をする機会(朝読書や読書旬間、家庭読書の啓発など)を設けます。	小学校では、学校図書館を利用する時間を週日課に割り当てている学校が多い。中学校では、朝読書が位置づけられ、短時間でも読書をすることを大切にしている。	A

(2) 子どもの読書環境の整備・充実 —資料・システム・人材の充実による読書環境の整備—

担当課	整理番号	対象	取組名	内容	令和5年度実績	達成度
中央図書館 サービス係 81-6702	12	すべての子ども	児童コーナーの整備・充実	将来の可能性を秘めた子どもたちが、その可能性を十分に引き出せるよう幅広く本を選び、児童コーナーを充実させます。本の並べ方や表示の仕方を工夫します。また、展示コーナーでは様々なテーマで魅力的な児童図書の展示を行います。	児童書蔵書冊数 540,373冊(うち紙芝居9,147冊) 児童書特集展示年12回	A
中央図書館 サービス係 81-6702	13	すべての子ども	おうちde読み聞かせ	自宅で読み聞かせを楽しんでもらうため、『おいしいものセット』『のりものセット』などのテーマで3～5冊セットを作り、読み聞かせの手引きやおすすめ絵本のリストなども添えて貸し出します。	全12館で3,350セット(8,787冊)貸出	A
中央図書館 サービス係 81-6702	14	すべての子ども	子どもの本を学ぶ講座	児童書の豊かな世界にふれ児童文学をより深く学べる機会を市民に提供するために、「静岡子どもの本を読む会」と共催で子どもに関係した各分野から作家、画家、科学者等を招いて開催します。	6回開催 383人参加	A
中央図書館 (南部図書館) 81-6704	15	すべての子ども	南部図書館講座「子どもの本を楽しむ」	子どもにより良い読書習慣を身につけさせたい保護者を対象に、児童書や図書館についての理解を深めてもらうための講座を開催します。	5回開催 52人参加	A
中央図書館 サービス係 81-6702	16	すべての子ども	録音図書やバリアフリー絵本等の整備・充実	障害のある子どもたちが豊かな読書活動ができるように、録音図書や点訳絵本、さわる絵本等の充実を図ります。	点字付児童書 84点 音訳児童図書 157点 りんごの棚の設置	A
中央図書館 (御幸町図書館) 81-6692	17	すべての子ども	御幸町図書館の多言語サービス	外国人住民や異文化に関心をもつ市民のために、英語・中国語・ポルトガル語等の図書・雑誌や、日本語教育の図書を整備します。	ピクチャーブック・リーディング 3回実施 130人参加	A
中央図書館 サービス係 81-6702	18	すべての子ども	図書館職員の研修等の充実	児童サービスおよびYAサービス担当職員の専門性を高めるため、研修の機会を充実させるとともに、自主的な研究を奨励します。	県図書館大会・全国公共図書館研究集会・公立図書館等職員専門研修(児童・青少年サービス研修) 計18名参加	B

中央図書館 サービス係 81-6702	19	すべての 子ども	電子図書館の設置	読書や調べ学習で活用できる電子図書などが閲覧できる電子図書館を設置し、デジタル社会に対応した読書環境を整備します。	令和6年3月1日より電子図書館サービス開始	A
中央図書館 サービス係 81-6702	20	乳児 幼児	ハローベビー赤ちゃんのための読み聞かせ講座	赤ちゃんの健やかな成長に役立つ本の紹介や赤ちゃんが生涯にわたって読書を楽しむためのきっかけ作りを目的に、読み聞かせ初心者のお父さんやお母さんなどを対象とした読み聞かせ講座を実施します。	12館にて 38回実施 231人参加	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	21	乳児 幼児	利用しやすい絵本コーナーの設置と整備・充実	乳幼児が絵本に親しむ環境を保育室に整えたり、貸出絵本コーナーを設置し、随時子ども・保護者の要求や職員が提供したい本を整備し充実を図ります。	各保育室やホール等の共有スペースに、他のコーナーと離す等くつろいで絵本を楽しむよう絵本コーナーを設置している。季節や行事に関する本を展示するなど変化させている	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	22	乳児 幼児	職員に対する読書指導等の研修の充実	絵本に関する研修会に参加し、職員への研修報告を実施したり、園内研修で絵本作家を招き研修を実施します。また、絵本のプロジェクトチームを結成し絵本購入の検討会を開いたり、自主研修へ参加したりします。	こども園課主催の実践研修などで発達に沿った絵本の選び方や読み聞かせの仕方などを学んでいる。絵本の分掌が中心となり絵本や紙芝居の管理・購入検討を行っている。	A
中央図書館 サービス係 81-6702	23	乳児幼児	コアラタイム	赤ちゃんや小さな子どもでにぎやかになっても保護者が気兼ねなく過ごせる時間帯を設けます。	12館にて実施 曜日等館により様々	A
中央図書館 サービス係 81-6702	24	幼児 小学生	一日こかげ文庫 山間地特別訪問	移動図書館車で遠隔山間地の小学校を訪問して、読み聞かせや本の貸出等を実施します。	「山間地特別訪問」として、玉川小中学校、梅ヶ島小中学校、大河内小中学校、清沢小学校の4校で実施。	A
文化振興課 施設係 81-3824	25	幼児 小学生 YA	科学館メディアライブラリーの整備・充実	静岡科学館る・く・るでは、来館した市民の閲覧用の図書コーナーを設け、科学や環境に関する様々な図書を整備します。	科学に関する図書を22冊廃棄したのち、新規で55冊購入し、蔵書数1,514冊となった。	A
中央図書館 サービス係 81-6702	26	小学生	ちよい読み文庫	子どもたちが本とふれあう機会を増やすため、「ちよい読み文庫」として校内の身近な場所に本を置き、すきま時間に読書に親しめる環境をつくります。	教科書改訂にともない駒形小学校、大里東小学校、清水駒越小学校、中島小学校を新たに対象として実施している。	A
教育施設課 建設整備係 82-2514	27	小学生 中学生	校舎改築・増築・大規模改修事業	静岡市アセットマネジメント基本方針に基づく校舎等の改修、改築により、静かで快適な読書環境の整備を進めています。	蒲原小中一貫校校舎建設工事設計業務完了(令和6年3月完了)	A

教育施設課 経理係 82-2512	28	小学生 中学生	学校図書館の充実 (図書整備)	内容が新鮮で読む人にとって魅力的な本や授業に役立つ本について、学校が整備充実させることができるように、一定の水準に照らし合わせて、毎年学校図書館の図書購入費の確保に努めます。	図書購入費 67,248,243円 図書保有数 1,353,657冊 小中学校数 126校	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	29	小学生 中学生	ICTや一人一台端末を活用した読書活動の推進	学校図書館支援室ポータルサイトを活用して、授業実践や読書活動の情報共有を行ったり、ブック通リスト+や電子書籍を活用したりする等、デジタルと図書資料のそれぞれの特徴を生かした利用の促進を行います。	学習用端末を使って読み聞かせの練習をしたり、おすすめの本のスライドを作ったりするなど、ICTと本のベストミックスな授業実践が行われている。令和6年度からは、市立図書館の電子書籍を学習用端末で閲覧できるよう準備を進めている。	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	30	小学生 中学生	多様な子どもの特性に応じた取組	学校の実態や子どものニーズに合わせて、ユニバーサルデザインの視点に沿った環境整備や、多様な子どもの特性に応じた選書(点字図書、デージー図書、LLブック、外国語本など)やサービスの工夫をします。	教科指導のため外国語本を購入している学校は多いが、多様な子どもの特性という観点から選書している学校は少ない。今後学校への情報提供を行い、整備を促していく。	B
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	31	小学生 中学生	学校図書館の配架等の環境整備	学校図書館では、子どもが利用しやすい配架や展示の工夫を行うことで、子どもの読書意欲を喚起し、資料の学習利用を促します。	学習に応じたコーナーの設置や活用しやすい配架の工夫について学校図書館活用ガイドラインを基に環境改善を進めている。	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	32	小学生 中学生	学校図書館の人的整備の推進	各学校では、学校図書館担当者を選任します。(12学級以上の学校に司書教諭を発令。)また、50人以上の学校には、専任の学校司書を配置し、50人未満の学校には教育センターの学校司書が兼務します。	12学級以上の学校に司書教諭を、11学級以下の学校に学校図書館担当者を配置。また、児童生徒数50人以上の105校には専任の学校司書を配置。50人未満の15校には、教育センターの2名の学校司書を兼務で配置し、巡回訪問とオンラインレファレンスを実施。	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	33	小学生 中学生	学校図書館にかかわる人の研修等の充実	学校における読書活動の計画や学校図書館の運営についての教員研修並びに、図書館業務や子どもへの対応についての学校司書研修を行います。	新規学校司書対象1回 学校図書館担当者及び学校司書対象合同研修会1回 学校司書対象小中一貫グループ校研修1回 希望研修「情報活用能力を育む授業づくり～本とICTのベストミックス～」(講師:放送大学塩谷氏)1回	B
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	34	小学生 中学生	読書指導計画・年間活動計画の作成・活用	子どもの主体的、意欲的な学習活動や読書活動の充実をめざし、学校図書館の計画的な利用とその機能の活用を図るため、各学校で読書活動に関する年間活動計画を作成します。	全ての学校で「学校図書館教育全体計画」を作成した。これをもとに、各学校で計画的に読書活動の推進が図られている。	B

教育総務課 総務係 82-2503	35	高校生	学校図書館の配架等の環境整備	学校図書館では、読みたい本、学習に必要な本を活用するために、子どもが利用しやすい配架や展示の工夫を行います。また、学校図書館の入り口や廊下などに新刊本のコーナーや学習に応じた特設コーナーを設けるなど、子どもの興味を引くような展示をします。	図書館の入口に新刊コーナー、小論文コーナー、進路関係コーナー、SSHコーナー、洋書コーナーを設置し、生徒の利用を促した。図書館の外側に季節ごとの特設コーナーを設置し生徒達の興味・関心を引く取り組みを行った。	A
教育総務課 総務係 82-2503	36	高校生	学習活動における図書館の利活用	高等学校では、「総合的な探究の時間」の学習活動における活用に加えて、進路指導や小論文指導などにおいても図書館を活用します。	英語・国語・地歴・商業・美術等の教科指導において学校図書館を活用した。新聞を活用した授業でも活用した。また、生徒達は小論文対策学習等において学校図書館を活用した。自主学習のために延長開館も行った。	A
教育総務課 総務係 82-2503	37	高校生	学校図書館にかかわる人の研修等の充実	県教育委員会に依頼し、県立高等学校と一緒に実施します。	各校ともに県教育委員会に依頼し、県立高等学校と一緒に実施した。	A
教育総務課 総務係 82-2503	38	高校生	読書指導計画・年間活動計画の作成・活用	子どもの主体的、意欲的な学習活動や読書活動の充実をめざし、学校図書館の計画的な利用とその機能の活用を図るため、各学校で読書活動に関する年間活動計画を作成します。この活動計画によって、各教科等において学校図書館を活用したり、読書の楽しさを子どもに伝えたりします。	図書委員が、読書会、校内ビブリオバトル、ブックトーク等を行った。また、学校目標の中に「1ヶ月に1冊本を読む」を位置づけ、毎月読書記録カードの集計を行い、図書館の積極的利用を呼び掛けた。	A
中央図書館 サービス係 81-6702	39	YA	YAコーナーの整備・充実	児童図書から一般図書への橋渡しとしてヤングアダルト向けの図書コーナーを設け、利用されやすい環境づくりを目指します。	YAコーナー蔵書数 40,060冊	A

(3) 子どもの読書活動の推進に関する啓発 ―ブックリストの配布や図書委員等生徒による読書啓発―

担当課	整理番号	対象	取組名	内容	令和5年度実績	達成度
中央図書館 サービス係 81-6702	40	すべての 子ども	ブックリストの作成・改訂	子どもの年齢にあったよい本を紹介するためにブックリストを作成し、子どもと本の仲立ちをします。また、定期的に改訂版を作成し、最近の本も紹介します。	「このほんばーった！ 絵本編」の改訂完了	A
中央図書館 サービス係 81-6702	41	すべての 子ども	「子ども読書の日」のイベント	多くの市民に子どもの読書活動への関心と理解を深めてもらうため、4月23日の「子ども読書の日」に合わせて、各図書館でイベントを実施します。	全12館にて開催 260人参加	A
中央図書館 サービス係 81-6702	42	すべての 子ども	子ども向けホームページで 情報発信	子どもたちが自主的に本や読書について興味や関心がもてるよう、子ども向け図書館HPで情報を発信します。	記載内容に誤りや変更ないか確認し、必要があれば訂正 →ウェブサイトに誤り・変更なし。	A
中央図書館 サービス係 81-6702	43	すべての 子ども	移動図書館特別訪問	読書の楽しさを知ってもらうため、移動図書館車による特別訪問を実施します。こども園や小中学校、市内で行われる様々なイベントでおはなし会や図書の貸し出しをします。	「ピクニックガーデン」:駿府城公園にて実施 「ぶっくるがくるよ!」:下川原こども園、清沢こども園、大谷こども園、小島こども園、興津北こども園、庵原こども園にて実施 「静岡はたらくクルマ展」:エスパルスドリームプラザにて実施	A
男女共同参画・人権政策課 男女共同参画・人権政策係 81-2252	44	すべての 子ども	男女共同参画の視点を持った絵本等の紹介	男女共同参画の視点を持った絵本等のリストを作成し、紹介します。	「男女共同参画の理解に役立つ絵本リスト」を作成し、市立図書館あて送付しました。	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	45	乳児 幼児	お薦めの本の紹介	絵本コーナーを子どもや保護者の見やすい場所に設置し、新しく入った絵本やおすすめの絵本を見やすい場所に掲示します。また、絵本だよりを発行します。	絵本の登場人物を掲示物にして目に留まるようにしたり、絵本の表紙が見えやすく取りやすい本の置き方を工夫する。	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	46	乳児 幼児	お便り等を活用した保護者への啓発	保護者へ図書だよりを発行します。また、日々の保育で子どもたちが興味を持っている本や読み聞かせている本の紹介をし、関心を持ってもらいます。	絵本だよりを発行し、絵本や紙芝居を楽しんだり、絵本から波及した活動を伝える。本にまつわるエピソードなど紹介する	A

こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	47	乳児 幼児	「子ども読書の日」の啓発・ 広報の推進	4月23日の「子ども読書の日」に合わせ、各園の実情に 応じて、お便りの発行やおはなし会などを行い、保護 者と子どもに読書の楽しさや大切さを伝えていきます。	「子ども読書の日」のポスターを玄関など保護 者の目につきやすいところに掲示した	A
こども園課 幼児教育・保育推進係 82-2636 幼保支援課 総務・事業者指導者係 82-2622	48	乳児 幼児	読書週間の絵本の貸出し	乳幼児向けの絵本の貸出活動に加えて保護者への子 育て情報誌等の本の紹介やコーナーを設置をします。	年間を通して絵本の貸し出しを行っている。ま た保護者向けに図書館などから発行されてい る情報誌を置き自由に見る事が出来るようにし ている	A
中央図書館 サービス係 81-6702	49	小学生 中学生 高校生	子ども向けパスファインダー の発行・改訂	子どもの調べ学習を支援するために子ども向けパス ファインダーを作成します。また、最新の情報を提供で きるよう、定期的に改訂版を作成します。	ウェブサイトを中心に記載内容に誤りや変更 ないか確認し、必要があれば改訂 →ウェブサイトに誤り・変更なし。	A
教育総務課 総務係 82-2503	50	高校生	ブックリストの作成や推薦図 書コーナーの設置	各学校で独自に推薦図書のブックリストを作成したり、 実際手に取って見てもらえるように学校図書館や廊下 などに特設コーナーを設置したりして、子どもたちに積 極的に本の紹介をします。	図書館の入口に新刊コーナー、小論文コー ナー、進路関係コーナー、SSHコーナー、洋 書コーナーを設置し、積極的に本の紹介を 行った。	
中央図書館 サービス係 81-6702	51	YA	「L magazine」の発行	「ティーンズと創る図書館情報誌」がテーマのヤングア ダルト世代向け図書館PR誌「Lmagazine」を発行しま す。	4回 2,212部発行	B

(4) 学校・地域等の関係機関の連携・協力 ―ボランティアとも連携した地域での読書活動の推進―

担当課	整理番号	対象	取組名	内容	令和5年度実績	達成度
中央図書館サービス係 81-6702	52	すべての子ども	団体貸出し	市内の学校や児童クラブ、家庭文庫等を対象に、団体の読書活動支援のために団体貸出しを実施します。	全12館で実施 19,216冊貸出し	A
中央図書館サービス係 81-6702	53	すべての子ども	除籍資料の団体リサイクル	除籍資料のうち再利用可能な状態のものを学校やこども園、児童クラブ等へ提供します。	49団体 2,678冊提供	A
中央図書館サービス係 81-6702	54	すべての子ども	図書館の読み聞かせボランティア養成講座	本と子どもを結びつけるために、地域で活動する読み聞かせボランティアの育成を行います。	中央図書館にて 6回実施 35人参加	A
中央図書館サービス係 81-6702	55	乳児 幼児 小学生	出前講座による読書指導	地域・機関からの依頼により、保護者や地域で活動するボランティア等に対し、読み聞かせの指導講座や児童書の選書講座等を実施します。	44回実施 1,447人参加	A
中央図書館サービス係 81-6702	56	小学生 中学生	「学校用図書館利用案内」の配布	総合学習・調べ学習で図書館を有効に活用してもらうため、各小中学校に、毎年「学校用図書館利用案内」を配布します。	ウェブサイトに掲載 学校司書研修会にて紹介	A
教育センター 学校図書館支援室 81-6615	57	小学生 中学生	学習活動における図書館の利活用	子どもに提供する図書資料の充実を図るために、市立図書館の「団体貸出し」や「学校協力貸出し」の利用を図ります。また、学習活動の中で、図書館を利用した調べ学習や、図書館の見学(貸出カード作り、本の借り方指導)なども図書館の協力を得て行います。	学校司書の研修会(グループ校研修)で市立図書館の職員が「協力貸出」「団体貸出」の説明を行い、利活用を促した。図書館見学や職場体験など、連携の場が広がっている。	B
中央図書館サービス係 81-6702	58	小学生 中学生 高校生	学校協力貸出し	学校の総合学習や調べ学習で図書館の本を有効に活用してもらうため、学校が必要とする本を職員が選書して貸出をします。	全12館にて実施 16,814冊貸出し	A
中央図書館サービス係 81-6702	59	小学生 中学生 高校生	図書館訪問の受入れ	授業の一環として行われる図書館見学や、調べ学習による来館調査などに対応し、図書館に対する理解を深め、読書への関心・興味につなげます。	全12館にて 105クラス 2,609人受入れ	A

中央図書館 サービス係 81-6702	60	小学生 中学生 高校生	職場体験学習の受入れ	子どもに業務の一環としておはなし会や児童・ヤングアダルトコーナーの整理等を体験してもらうことにより、読書への関心・興味につなげます。	11館にて 63人受入れ	A
中央図書館 サービス係 81-6702	61	中学生 高校生	YAのための出前講座	学校等からの依頼により、年齢や興味対象に応じてテーマを設定し、ブックトークや読書回転寿司等を行います。*読書回転寿司:数冊1セットの中から1冊選んで読書、記録、本を交換という流れを何度か繰り返す	ブックトーク 静岡女子高・安東中学校・清水桜が丘・清水東(定時)にて実施	A
	62		静岡市子ども読書活動推進会議の運営	本計画の効果的な推進のために「静岡市子ども読書活動推進会議」を設置し、関係機関の取組の継続的な進行管理を行うとともに、計画全体の進捗状況を評価して、必要に応じて事業の見直しを行っていきます。	第1回会議にて第4次計画の取組内容を確認 各課計画に沿って取組開始	

- 事業を実施している課ごとの取組状況を掲載しています。
- 達成度は、下記の基準でA、B、Cで評価しています。
  - A：取組内容のとおり順調に実施されている。
  - B：取組内容に従って実施されているが改善の余地がある。
  - C：取組が遅れている、または実施していない。